

協定面積 (ha)	田	9	対象農用地 (ha)	田	9	対象資源	数量
	畑	0		畑	0	農用地	9ha
	草地	0		草地	0	開水路	4.1a
	計	9		計	9	パイプライン	0km
組織の構成員	農業者 36名		非農業者 9名		ため池	0箇所	
					農道	2.6km	

地域の紹介

本地区は市の北東部に位置し、菊川を中心に水稻と茶を生産する中山間地の自然豊かな農村地域である。地区の中央丘陵部には茶樹で「小笠茶産地」と文字化しており、茶どころ静岡のPRに一役担っている。このことから活動組織名を友田茶文字の里の会と命名しました。

活動内容

- ・農用地、開水路、農道の施設点検に基づき必要に応じて実施する。
- ・遊休農地発生防止のための保全管理として、年間を通し花壇を整備し、地域住民等との交流の場とする。
- ・農用地、開水路、農道の雑草対策として、共同による草刈りの実施する。
- ・開水路、側溝の堆積土を調査し、必要個所の泥上げを実施する。

地域の将来像

農地、農業用水等の資源を継続的に活用するために、農家、地域住民等の参画により、資源の適切な保全管理を共同活動として実施していく。

課題

「基礎部分」「農地・水向上活動」の取り組みに非農業者が気軽に共同参加できる環境づくり。

抱負・コメント

現在、本地区では耕作放棄地は発生してはいないが、農業従事者の高齢化に伴い、遊休農地の発生が推測されることから、本事業が長期継続されることを要望します。



景観形成



景観形成



施設の点検

